

第三号様式（第二条関係）（A 4）

定期報告書

（第一面）

エネルギーの使用の合理化に関する法律（以下「法」という。）第 75 条第 4 項の規定による報告をします。この定期報告書に記載の事項は、事実と相違ありません。

所管行政庁 様

平成 年 月 日

報告者氏名 印

※受付欄	※特記欄	※整理番号欄
平成 年 月 日		
第 号		
係員印		

報告者等の概要

---

【1. 報告者】

- 【イ. 氏名のフリガナ】
  - 【ロ. 氏名】
  - 【ハ. 郵便番号】
  - 【ニ. 住所】
  - 【ホ. 電話番号】
- 

【2. 代理者】

- 【イ. 氏名】
  - 【ロ. 勤務先】
  - 【ハ. 郵便番号】
  - 【ニ. 所在地】
  - 【ホ. 電話番号】
- 

【3. 調査者】

- 【イ. 氏名】
  - 【ロ. 勤務先】
  - 【ハ. 郵便番号】
  - 【ニ. 所在地】
  - 【ホ. 電話番号】
- 

【4. 建築物及びその敷地の概要】

- 【イ. 所在地】
  - 【ロ. 名称】
  - 【ハ. 用途】
  - 【ニ. 構造】 鉄筋コンクリート造 鉄骨鉄筋コンクリート造 鉄骨造  
その他 ( )
  - 【ホ. 階数】 地上 階 地下 階
  - 【ヘ. 高さ】 ( m)
  - 【ト. 敷地面積】 ( m<sup>2</sup>)
  - 【チ. 建築面積】 ( m<sup>2</sup>)
  - 【リ. 延べ面積】 ( 届出部分 ) (届出以外の部分) ( 合計 )  
( m<sup>2</sup>) ( m<sup>2</sup>) ( m<sup>2</sup>)
- 

【5. 備考】

---

建築物の維持保全の状況等

【1. 届出及び報告の状況】

- 【イ. 届出をした日】平成 年 月 日 (受付番号 )
- 【ロ. 届出をした部分】直接外気に接する屋根、壁又は床 空気調和設備  
空気調和設備以外の機械換気設備 照明設備  
給湯設備 昇降機
- 【ハ. 用途区分】ホテル等 病院等 物品販売業を営む店舗等 事務所等  
学校等 飲食店等 集会所等 工場等 住宅
- 【ニ. 届出書の有無】有 無
- 【ホ. 報告をした日】平成 年 月 日 (受付番号 )
- 【ヘ. 報告書の有無】有 無

【2. 建築物の維持保全の状況】

【イ. 増築、改築、修繕、模様替等の経過】

- 平成 年 月 日 概要 ( )
- 平成 年 月 日 概要 ( )
- 平成 年 月 日 概要 ( )
- 平成 年 月 日 概要 ( )

【ロ. 外壁、窓等】

- 【(1)建材等の省エネルギー性能の維持保全の状況】  
適 不適 (概要 )
- 【(2)省エネルギー措置の変更の有無】  
有 (概要 ) 無  
【変更後の省エネルギー措置の概要】

【ハ. 空気調和設備】

- 【(1)機器等の省エネルギー性能の維持保全の状況】  
適 不適 (概要 )
- 【(2)省エネルギー措置の変更の有無】  
有 (概要 ) 無  
【変更後の省エネルギー措置の概要】

【ニ. 空気調和設備以外の機械換気設備】

- 【(1)機器等の省エネルギー性能の維持保全の状況】  
適 不適 (概要 )
- 【(2)省エネルギー措置の変更の有無】  
有 (概要 ) 無  
【変更後の省エネルギー措置の概要】

【ホ. 照明設備】

- 【(1)機器等の省エネルギー性能の維持保全の状況】  
適 不適 (概要 )
- 【(2)省エネルギー措置の変更の有無】  
有 (概要 ) 無  
【変更後の省エネルギー措置の概要】

【ヘ. 給湯設備】

- 【(1)機器等の省エネルギー性能の維持保全の状況】  
適 不適 (概要 )
- 【(2)省エネルギー措置の変更の有無】  
有 (概要 ) 無  
【変更後の省エネルギー措置の概要】

【ト. 昇降機】

- 【(1)機器等の省エネルギー性能の維持保全の状況】

- 適 不適 (概要 )
- 【(2)省エネルギー措置の変更の有無】
- 有 (概要 ) 無
- 【変更後の省エネルギー措置の概要】
- 

【チ. その他】

- 【(1)機器等の省エネルギー性能の維持保全の状況】
- 適 不適 (概要 )
- 【(2)省エネルギー措置の変更の有無】
- 有 (概要 ) 無
- 【変更後の省エネルギー措置の概要】
- 

【3. 備考】

---

(注意)

1. 各面共通関係  
数字は算用数字を用いてください。
2. 第一面関係
  - ① 報告者の氏名の記載を自署で行う場合においては、押印を省略することができます。
  - ② ※印のある欄は記入しないでください。
3. 第二面関係
  - ① 報告者又は調査者がそれぞれ2以上のときは、第二面は代表となる報告者又は調査者について記入し、別紙に他の報告者又は調査者についてそれぞれ必要な事項を記入して添えてください。
  - ② 1欄は、法第75条第1項の規定による届出をした者（届出をした者と当該届出に係る建築物の管理者が異なる場合にあっては管理者とし、当該建築物が譲り渡された場合にあっては譲り受けた者（譲り受けた者と当該建築物の管理者が異なる場合にあっては管理者）とする。）について記入してください。
  - ③ 1欄は、報告者が法人のときは、「ロ」は法人の名称及び代表者氏名を、「ニ」は法人の所在地を、報告者がマンションの管理を行う区分所有法第3条又は第65条に規定する団体のときは、「ロ」は団体の名称及び代表者氏名を、「ニ」は団体の所在地を記入してください。
  - ④ 報告者からの委任を受けて報告をする者がいる場合においては、2欄に記入してください。
  - ⑤ 報告者からの委託を受けて建築物の維持保全の状況について調査を行う者がいる場合においては、3欄に記入してください。
  - ⑥ 4欄の「ニ」は、該当するすべてのチェックボックスに「レ」マークを入れてください。なお、その他の構造からなる場合には、「その他」のチェックボックスに「レ」マークを入れ、併せて具体的な構造を記入してください。
  - ⑦ ここに書き表せない事項で特に報告すべき事項は、5欄又は別紙に記載して添えてください。
4. 第三面関係
  - ① 1欄の「イ」は、届出をした年月日を記入してください。複数の届出をしていて、記入欄が不足する場合には、別紙に必要な事項を記入し添えてください。
  - ② 1欄の「ロ」及び「ハ」は、該当するすべてのチェックボックスに「レ」マークを入れてください。
  - ③ 1欄の「ニ」は、該当するチェックボックスに「レ」マークを入れてください。
  - ④ 1欄の「ホ」は、報告をした年月日を記入してください。複数の報告をしていて、記入欄が不足する場合には、別紙に必要な事項を記入し添えてください。
  - ⑤ 1欄の「ヘ」は、該当するチェックボックスに「レ」マークを入れてください。
  - ⑥ 2欄の「イ」は、最初の届出（報告をしたことがある場合は前回の報告）以降に行った増築、改築、直接外気に接する屋根、壁若しくは床の修繕若しくは模様替、空気調和設備等の設置若しくは改修又は用途の変更（以下「増築、改築、修繕、模様替等」という。）について古いものから順に記入し、増築、改築、修繕、模様替等が完了した年月日を併せて記入し、それぞれ増築、改築、修繕、模様替等の概要を記入してください。記入欄が不足する場合には、別紙に必要な事項を記入し添えてください。
  - ⑦ 2欄の「ロ」から「チ」までは、最初の届出（報告をしたことがある場合は前回の報告）以降の、届出に係る事項に関する当該建築物の維持保全の状況について記入してください。
  - ⑧ 2欄の「ロ」から「チ」まで中の(1)は、届出時に講じた省エネルギー措置に関し、建材や機器等の清掃や補修等によって届出時の省エネルギー性能が適切に維持保全されているか否かを定期的に確認した結果について、それぞれ該当するチェックボックスに「レ」マークを入れてください。「不適」の場合は、その概要を記入してください。記入欄が不足する場合には、別紙に必要な事項を記入し添えてください。
  - ⑨ 2欄の「ロ」から「チ」まで中の(2)は、省エネルギー措置の変更の有無について、それぞれ該当するチェックボックスに「レ」マークを入れてください。「有」の場合は、その変更の概要を記入し、「変更後の省エネルギー措置の概要」の欄に変更後の省エネルギー措置の概要を記入してください。記入欄が不足する場合には、別紙に必要な事項を記入し添えてください。
  - ⑩ ここに書き表せない事項で特に報告すべき事項は、3欄又は別紙に記載して添えてください。